

火の山公園観光プロモーション業務委託に係るプロポーザル評価基準

評価項目	評価内容	配点
業務目的の理解	仕様書及びプロポーザル実施要領を的確に踏まえ、事業の目的に結びつく明確かつ具体的な提案となっているか。	5
ターゲット等の設定 プロモーション	火の山に整備される新しい各コンテンツに応じたターゲット層を設定しているか。 情報発信を行う媒体はターゲットに対して発信力や影響力があるものとなっているか。 情報発信の手法は、多くのターゲットに対し情報拡散が期待できるものであり、観光シーズンはもとより、閑散期も含めた誘客に繋がるものであるか。	25
クリエイティブ(広報素材等)の制作	クリエイティブ(広告素材等)がターゲットに訴求力のあるものとなっているか。 クリエイティブ(広告素材等)が配信時期を意識して制作されているか。	20
発信内容	火の山を中心とした周辺エリアへの誘客及び周遊促進につながるものとなっているか。 下関市への滞在イメージが想起でき、ターゲットが実際に行程に組み込めるようなものとなっているか。	20
独自提案	その他、本業務の成果をより効果的なものにする提案や工夫が認められるか。	10
効果検証及び分析	本業務の目的を達成するうえで必要なKPI(目標項目と目標値)の設定が適当であるか。 KPIの具体的な測定方法と測定時期が適当であるか。	10
実施体制	業務運営を円滑かつ効果的に実施できる体制となっているか。	5
費用対効果	見積価格の妥当性及び費用に見合った効果的な提案内容となっているか。	5
合計		100